

第 14 回 九州考古学会嶺南考古学会合同考古学大会 プログラム案

(2022 年 6 月 15 日時点の案。今後変更の可能性があります。)

日時 2022 年 8 月 20 日 (土)、21 日 (日)

会場 九州大学伊都キャンパス (※教室は確定次第公表予定)

※開催方式 ハイブリッド方式

九州考古学会会員の皆様は九州大学伊都キャンパスにご参集いただき、嶺南側とオンラインで繋がります。また、嶺南側より Youtube にて学会の様子を配信予定です。

※参加申し込み方法

7 月中旬に九州考古学会 HP 上に参加申し込みフォームを作成する予定です。大会参加ご希望の方は、対面、オンライン等を記入して申し込まれてください。

【第 1 日 8 月 20 日 (土)】

9 時 00 分～9 時 30 分 受付

9 時 30 分～9 時 45 分 開会式

9 時 45 分～10 時 00 分 記念写真撮影

◆主題発表「韓日の武器・武具・馬具」

10 時 00 分～10 時 40 分 発表 1 우 병 철 (영남문화재연구원)

「3～6 世紀東アジア國家의 武器體系로 본 韓半島南部地域出土倭系武器의 認識」

10 時 40 分～11 時 20 分 発表 2 齊藤大輔 (島根県立八雲立つ風土記の丘)

「古墳時代刀劍類の舶載・改造・模倣・創出・質量転化」

11 時 20 分～11 時 50 分 質疑応答

11 時 50 分～13 時 00 分 昼食

13 時 00 分～13 時 40 分 発表 3 김 혁 중 (국립김해박물관)

「고대 한일 갑주의 이해와 과제」

13 時 40 分～14 時 20 分 発表 4 松崎友理 (福岡市)

「九州における小札甲の構造と分布」

14 時 20 分～14 時 50 分 質疑応答

14 時 50 分～15 時 00 分 休憩

15 時 00 分～15 時 40 分 発表 5 심 재 용 (대성동고분박물관)

「한일의 마구-최신 발굴조사 자료로 본 교류-」

15時40分～16時20分 発表6 神啓崇（福岡市）

「九州島における古墳時代中期馬具の再検討」

16時20分～16時50分 質疑応答

【第2日 8月21日（日）】

9時30分～10時00分 受付

◆自由発表

10時00分～10時30分 発表1 황 철 주(삼한문화재연구원)

「新石器時代 早・前期 東海岸 中部地域の 古環境과 土器文化 變動」

10時30分～10時40分 質疑応答

10時40分～11時10分 発表2 西幸子（古賀市教育委員会）

「福岡県古賀市船原古墳出土心葉形二連三葉文玉虫杏葉の検討」

11時10分～11時20分 質疑応答

11時20分～11時50分 発表3 윤 호 필(상주박물관)

청동기시대

11時50分～12時00分 質疑応答

12時00分～13時30分 昼食休憩

13時30分～14時00分 発表4 太田智（宗像市教育委員会）

「壱岐島の須恵器と地域間交流」

14時00分～14時10分 質疑応答

14時10分～14時40分 発表5 최 경 규(동아세아문화재연구원)

「阿羅加耶 古塚體系와 特徵」

14時40分～14時50分 質疑応答

14時50分～15時20分 発表6 桃崎祐輔（福岡大学）

「鑄銅鈴付馬具編年の再検討」

15時20分～15時30分 質疑応答

15時30分～15時40分 休憩

◆ポスター発表

15時40分～16時40分

16時40分～17時00分 閉会式